

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2025BR73
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	文化論
担 当 者	竹中 壮一
区 分	必修
授 業 形 式	講義
開 講 年 次	1年次（後期）
授業時間(単位)	30 時間 (1 単位)

教科書（発行所）	文化論（公益社団法人日本理容美容教育センター）
----------	-------------------------

授業の概要	日本、そして世界各国のファッション文化の潮流を考察し、歴史的な観点も踏まえ、美容業の発展や動向を学習する。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末に考査試験を実施するものとする。	
	時間	50 分間
	内容	教科書の内容を中心に、教材プリントなどより出題する。
	合否	100 点満点中 60 点をもって合格とする
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100 点 B:80~89 点 C:70~79 点 D:60~69 点 E:追・再試験合格者 F:59 点以下 放棄:0 点	

実務経験のある教員による授業	—				
実 務 経 験	—				
実務経験の活かし方	—				

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	文化論	担 当	竹中 壮一
-----	-----	-----	-------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
1	第1章 総論	P6～ 8
2	第2章 日本の理容業・美容業の歴史	P10～32
3	第3章 ファッション文化史(日本編)	P 34～
4	1.縄文、弥生、古墳時代	P 34～39
5	2.古代(飛鳥・平安・奈良)	P 40～48
6	3.中世(平安末・鎌倉・室町・戦国時代)	P 49～55
7	4.近世(戦国末・安土桃山時代)	P 56～58
8	5.近世(江戸時代)	P 59～73
9	5.近世(江戸時代)	P 59～73
10	5.近世(江戸時代)	P 59～73
11	6.近代(明治・大正・昭和20年まで)	P 74～88
12	7.現代(1945年代～1950年代)	P 89～102
	8.現代(1960年代～1970年代)	
13	9.現代(1980年代～1990年代)	P 103～117
	10.現代(2000年代以降)	
14	まとめ 期末試験対策・練習問題・解説	全ページ
15	総まとめ 期末試験解答	全ページ

R2025BR73